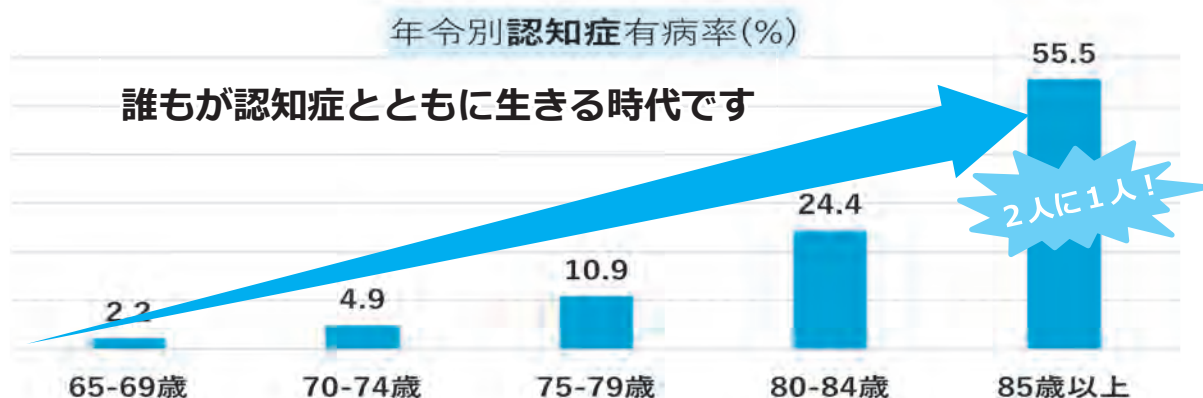


スマイルなんぶ通信 No.125

「なんぶ健康会議」に関わる課・組織が情報をお伝えします。今回は「地域包括支援センター」です。

高齢になり介護予防や介護が必要になった時には介護申請を行い介護保険サービスを利用することができます。南部町ではこの介護申請の理由として「認知症」が多いという特徴があります。

認知症は85歳以上になると2人に1人になると言われている脳の病気であり、現代は誰もが認知症とともに生きる時代となりました。南部町は高齢者が多い町なので、必然的に認知症の方は多く、認知症になった家族を介護している方も多いです。認知症のことを我が事として考え、認知症になっても住み慣れた場所で安心して暮らしていくことができる町を皆さんでつくっていきましょう。



出典：「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」

「認知症ご本人のつどい」「認知症介護者・家族のつどい」

同時開催します。同じ想いの方とお話ししたり情報交換しませんか？

日時：令和7年7月24日（木曜日）午後1時30分～3時ごろ

場所：南部町役場分庁舎2階

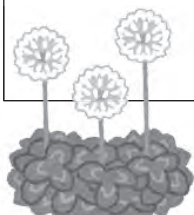
内容：ご本人のつどい→おしゃべり会・リラックスタイム



介護者・家族のつどい→交流タイム・困りごとと解決策のアイデア

*終了後個別相談できます *介護者だけ、ご本人だけの参加也大歓迎です

*交通手段のない方は申し込みの際に伝えてください



申し込み・問い合わせ：地域包括支援センター（福祉保健課） ☎64-4836